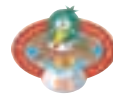


みおも



きらり美濃加茂 人 まち 自然

50th Anniversary

No. 777

Oct. 2004

10 / 1



ヒューマン倶楽部 79
時代行列のお姫様たち

特集 姉妹都市提携 15 周年

青少年海外派遣事業（ダボ市）

「友好の絆」は、 海を越えて



この事業は、美濃加茂市との姉妹都市であるダボ市（オーストラリア）へ中高生を友好親善使節として派遣し、ダボ市の青少年との交流やホームステイによる生活体験などを通じて視野を広め、国際性豊かな人づくりを目的として開催しています。

今年も、10 人の中高生が、友情を深めるとともに親善の輪を大きく広げてきました。

美濃加茂市は、昭和62年地域の国際化が進んでいく中で、国際的な視野を持つ人材の育成を目指して、市民と議員の代表で構成される国際交流推進検討委員会を設立しました。

この委員会では、主に国際交流のあり方や姉妹都市についての協議が行われました。まず、姉妹都市の選定にあたっては、次代を担う青少年の交流を基本とすること、そのためには英語圏であること、治安の良い国であること、そして人口規模などを基準として、都市の検討が進められました。

こうして、15 年前の平成元年6月、美濃加茂市はオーストラリア国ニューサウスウェールズ州のダボ市と姉妹都市提携を結びました。時あたかもこの年は、市制35周年という節目でもあり、記念式典にも当時のフラットリーダボ市長も参列いただき、まさしく記念すべき国際交流の幕開けの年となりました。

そして今年、姉妹都市提携15周年を記念して、11月6日にダボ市長とダボ市の皆さんをお迎えして、式典の開催を予定しています。

美濃加茂市の国際交流の背景



（写真右上）見渡す限り地平線が続くオーストラリアの大地
（同中）日本庭園「逍遥園」入り口にて
（同下）「棟りょう」こと長尾さんの生け垣修復作業



(写真上) ホストファミリーの皆さんと記念撮影 ウェスタン・プレーンズ動物園にて

着実に広がる姉妹都市交流

こうして始まった姉妹都市ダボ市との交流。平成3年美濃加茂国際交流協会(以下協会)が市民レベルの国際交流を目指して設立され、交流活動の主体は、次第に協会が中心となっていきました。

特に平成14年には、市民の皆さんのご協力により、ダボ市内にあるエリザベス公園内に、日本庭園「逍遙園」と茶室「寿里庵」が完成しました。

現在、この庭園は、姉妹都市の友好のあかしにとどまらず、「Dubbo-Minokamo Sister City Garden」として、ダボ市を代表

する観光スポットとなっています。

ダボ市への青少年派遣事業も、今年で15回目となります。引率者も含め延べ170人が、ダボ市を訪問し、交流を続けてきました。

今年度のダボ市派遣団(以下派遣団)は、村瀬富美子団長以下12人が、7月28日名古屋国際空港を出発、空路ダボ市へ。

現地では、ホストファミリー(注)の家庭にホームステイし、8月9日帰国までの13日間、派遣団は市民レベルでの親善と友好の絆を深めてきました。

美濃加茂国際交流協会とは

美濃加茂国際交流協会(板頭芳樹会長)は、世界の人たちと、教育・文化・産業・経済などあらゆる分野での交流を促進し、友好の絆を深め、市民の国際意識の高揚を図り、世界平和に寄与することを目的に平成3年に設立されました。

協会は、ダボ市青少年派遣事業のほか、来訪される外国人に日本の生活を体験していただくホームステイボランティア活動、地域に住んでみえる外国人との共生に向けたシンポジウムの開催など、地域の「国際化」と「多文化共生社会づくり」に大きく寄与しています。

(注) ホストファミリー：滞在中派遣団員を受け入れてくれる家族

派遣生は、ダボ市との交流で、何を体験し、学んだのか

今年ダボ市へ派遣された皆さんは、異文化に接することにより、何を感じ、また何を学んだのでしょうか。
川合市長が、皆さんに貴重な体験や感想を伺いました。

敬称略

川合市長：ダボ市へ行かれた感想について聞かせてください。

山田つぐみ：ダボ市に着いたときには、自然がたくさんあり、町がきれいで農場もあり、人も優しい所だなと思いました。

向井佑紀美：ダボ市の人は、みんな優しい人ばかりでとても楽しかったです。

小野木 香：山がなく地平線が続く日本とは全く違うという印象を持ちました。

村瀬富美子：ダボ市の人たちは、おらかで時間もあまり気にしない人たちだなと思いました。

太田理沙：ホストファーマーは、救急

車の運転手だったのですが、家に着いたとき救急車が家の前に止まっていたので「どつしたの？」聞いたところ、お父さんが救急車で家まで帰ってきたところと説明されて、驚きました。

ホストファーマーは、夜遅くまで働いているにもかかわらず、家族の中で一番早起きで、朝食も家族の分まで作ってしまい驚きました。

足立梨乃：飛行機から降りた瞬間全く違う世界に驚きました。関係者の人たちは温かく迎えてくれたので、うれしかったです。

渡辺旭宏：僕の緊張をよそに、ホストファーマーは、こうしたホームステイの受け入れに慣れている人のようで、気さくに声をかけていただきうれしかったです。

岩腰佳恵：飛行機から地上を見ていたら、家にプールがあつて驚きました。

川合市長：ダボ市で学ばれたことや外国人との接し方について感想を聞かせてください。

太田琴美：滞在先は、すごく大きな家で、カンガルーが庭先で遊んでいるのに驚きました。町の人が普通に声をかけてくれてうれしかったです。

渡辺旭宏：時間に対する考え方の違いを感じました。日本人は、時間通り物事を終わらせようとしてそれぞれですが、向こうの人はのんびりと生活しているように思います。

渡辺英哉：ダボ空港に着いたとき、美濃加茂市の旗が掲げてあつて、非常に歓迎されていることに感動しました。新聞でも、歓迎のコメントがありました。

松浦由佳：誇りを持って日本の文化を伝えることが必要な感じました。

長尾有祐：日本では見られない地平線に驚きました。ホストファーマーは、気さくな人で、心の広さに驚きました。

長尾有祐：日本人は、(相手が)外国人だというと、少し距離を置きますが、向こうの人たちは、全くそのようなことはありませんでした。

松浦由佳：出発する前から、向こう(オーストラリア)の英語は「なまり」がすごいよと聞かされていたのですが、ホストファーマーの人たちの会話は何を話しているのか分からず、最初は、聞くのが精一杯でした。

僕は、日本庭園は日本の文化だと思っています。日本庭園の修繕を現地の人と行いました。そこで感じたことは、日本庭園はダボ市の人たちにすごく気に入ってもらっていたことです。ダボ市の庭園が美濃加茂市にあってもよいのではないと思いました。

僕は、日本庭園は日本の文化だと思っています。日本庭園の修繕を現地の人と行いました。そこで感じたことは、日本庭園はダボ市の人たちにすごく気に入ってもらっていたことです。ダボ市の庭園が美濃加茂市にあってもよいのではないと思いました。





「友好の絆」は、
海を越えて



太田理沙：
出発する前までは、市内のショッピングセンターなどで外国の人が話しかけてくると怖いなあと思い

ました。
岩腰佳恵：ホストファミリーの人たちは、私の気持ちが沈んでいるとゲームなどをして気を紛らせてくれたのがうれしかった。
足立梨乃：（ダボ市で）英語で毎日会話しているうちに、英語が楽しくなってきました。帰国して学校でA・L・T（注）の先生の話していることが分かるようになりました。

渡辺英哉：ダボ市へ行って来て感じたことは、これから英語を学んでみようかなと思いました。
太田琴美：ホストファミリーの家では、お米を煮ていたので、驚いてご飯の炊き方を教えてあげたら喜ばれました。
ホストファミリーと会話をすると

き、なかなか英語が通じないのでどこかしく感じました。これからもっと英語の勉強をしていきたいと思いました。
山田つぐみ：はじめのころ、英語がなかなか理解できず、話しかけられてあいまいな返事をしていたら、とても困ったことがあったので、意味が分からなければはっきり聞き直して、自分が困らないようにしたいと思いました。

ましたが、ダボ市では向こうの人が気さくに話しかけてくれました。（外国の人に）話しかけられたら優しく接したいと思いました。
村瀬富美子：美濃加茂市の産業について問われて、工作機械メーカーなどがあると話していたら、向こうの人もご存じのようでした。
いろんな人とお会いして話す機会がありましたが、その中で痛切に感じたのが、もっともつと英語を勉強して、流ちょうに話したいと思いました。

小野木 香：出発する前は、絵本の英文の意味が何となく分かる程度でしたが、帰国後に読み直してみると言葉のニュアンスとかが分かるようになり、英語の本を読む印象が変わってきました。
向井佑紀美：滞在中に感じたことは、知らない人でも気軽に話しかけてきてくれましたので、これからは私も町中などで話しかけられたら、気軽に話してみようと思いました。

2004 年ダボ市派遣団の皆さん



村瀬 富美子さん

団長



山田 つぐみさん

高校2年生

副リーダー



松浦 由佳さん

高校2年生



太田 琴美さん

中学3年生



渡辺 英哉さん

副団長



長尾 有祐さん

高校3年生



足立 梨乃さん

高校2年生



小野木 香さん

中学2年生



渡辺 旭宏さん

高校3年生

リーダー



太田 理沙さん

高校2年生



岩腰 佳恵さん

中学3年生



向井 佑紀美さん

中学2年生

ダボ市よりお祝い申し上げます
～ダボ市長からのメッセージ～

ダボ市議会を代表しオーストラリアと美濃加茂市の関係樹立から、記念すべき15周年を迎えられますことにお祝い申し上げます。

ダボ市は、1989年6月に貴市との姉妹都市提携に調印いたしました。当市は美濃加茂市との姉妹都市関係を大変誇りに思っております。両市の関係は、相互の敬意と理解のもと、年を重ねることによりしっかりと育んでまいりました。

皆さまの訪問は友好親善を深め、文化的、経済的にもまた観光事業の恩恵を両市に積極的にもたらす機会の提供になったと確信しております。

姉妹都市庭園の「逍遙園」と茶室「寿里庵」が2002年11月23日に記念式典の開催とともに開園しました。この庭園を育て、管理できることは私たちにとって大変光栄なことであり、両市と両国間で育んできた友好関係と理解を特別な念を持って思い起こしておりますが、今後も引き続き発展していくことでしょう。

ダボ市が今回の記念式典のようなすばらしい機会に参加できることを大変うれしく思い、今後長年にわたり友好関係が続くことを願っております。

ダボ市長 アラン・スミス



のスケッチ IN ダボ



日本庭園にある茶室「寿里庵」で、お茶のもてなしに、みんなびつくり

オーストラリア人は日本人のように気を遣わせすぎてこちらが苦しくなるような思いをさせたりはしない。しかし、気を遣わないのではなく、さりげない親切をしてくれるのだ。

また、正直な人たちで、建前とホンネのような区別は感じなかった。相手の感謝が自分の喜びだとも言ってくれた。

積極的に相手と会話をし、コミュニケーションをとろうとする姿勢は大切だと思った。いろいろ日本とは違った習慣に直面することにより、学ぶことが多かった。

派遣生のノートから



－ダボ市の概要－

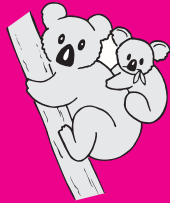
- 人口：38,866人（2004年8月1日現在）
- 気温：夏は17℃から33℃（暑いときには40℃近くになる）冬は3℃から17℃
- 気候：年間平均降雨量は584.8mmで雨が一番降るのは1月（平均60.1mm）
- 位置：オーストラリア国ニューサウスウェールズ州（シドニーから内陸北西方向に約400km）
- 名古屋からケアンズ経由でシドニーへ入り、国内線の飛行機で約45分
- 歴史：1840年代初期にフランス人がマッコ



れ、は、日本庭園の生け垣を修理する長尾有祐さんは、現地の新聞の一面に大きく取り上げられ、まちの話題になりました。



ダボ市との国際交流の歩み



昭和62年

国際交流推進検討委員会発足

平成元年

オーストラリア・ダボ市との姉妹都市提携宣言

平成2年

青少年派遣交流始まる

平成3年

美濃加茂国際交流協会発足

平成6年

美濃加茂市制40周年記念式典にダボ市長が出席

平成8年

産業祭にて「ダボフェアー'96」を開催

ダボ市長ほか参加

平成9年

ダボ市「レッドアース・フェスティバル」に市民が友好参加

平成10年

姉妹都市提携10周年

派遣生が100人となる

産業祭にて「ダボフェアー'98」を開催

平成11年

ダボ150周年祭記念式典に出席のため川合市長ほか25人が、

ダボ市訪問

平成14年

ダボ市に日本庭園「逍遙園」と茶室「寿里庵」完成



ダボ市のラジオ放送に生出演しました。皆で「ふるさと」を歌いました。テレビにも出演しました。

・・・（ダボ市を出発の）朝、（帰国）準備をするときから何ともいえずつらくて泣いていました。

・・・空港について最後のお別れのことばを言おうと思ってことばにならなくてまた泣いてしまいました。

ぜったいにダボに戻ってこようと決めました。

派遣生のノートから

「アキ」(渡辺旭宏)は、 すばらしい「息子」

日本からダボへ飛行機が到着するたびに、ホストファミリーを引き受ける機会がやってきます。日本からの来訪者の滞在は特別な友情とこれから先、私の家族の一部となる特別な人を残していってくれます。

2004年8月、私にとって一番の息子アキヒロ・ワタナベ(渡辺旭宏)が到着し、すぐに人気者になりました。

—略—

(雨に対する価値観の違いを会話しながら互いに理解したことにより)私は私たちが仲良くやっていけそうであり、もっとたくさんの交流をし、互いの文化や国の違いを共有し合えるとその時思いました。

—略—

今回のような短期間でありながらも私の家族全員がアキを大好きになりました。
—略—アキの情熱と生活(人生)に対する理解、彼自身の規律正しさ、そして彼の行動に対する意欲、さらに何かを楽しむための才能は、私たち一家にとって学びの場となりました。

わが家は、美濃加茂市とダボ市に対し、このようなすばらしい機会を与えていただいたことに大変感謝しています。

ダボ市ホストファミリー
マシュー・コラハン

(注)紙面の都合上、コラハンさんのメッセージを一部割愛させていただきました。



「アキ」こと渡辺旭宏さん(右から2番目)とホストファミリーのコラハンさん一家

派遣生の中には、出発する前から、「ダボ市の学校へ早く行きたい！」などと期待に胸を膨らませる生徒もいました。
滞在中は、一般家庭にホームステイしたわけですが、どのホストファミリーも大変親切でした。
一昨年、寄贈した日本庭園はダボ市民にとって誇りのようです。滞在中、市民から気軽に声をかけていただき、日本庭園のこ



村瀬さん(左から2番目)とホストファミリーのファードルさん一家

派遣生にとって、ダボ市での 生活は貴重な体験でした

とが話題になりうれしかったです。

今回派遣生の長尾君は、加茂農林高等学校の造園科在学ということもあり、日本庭園の手入れを現地の庭園管理者と一緒に行うなど、ダボ市との友好を深めるのに大活躍でした。

その活躍は現地の新聞でも一面に紹介されるほどです。

帰国する際、ホストファミリーに滞日中のお礼を言っていると、「お礼を言うのは私たちです。貴重な体験をさせていただきました」と逆にお礼を言われました。今振り返ってみると、わずか10日間の滞在でしたが、目的を持って行った生徒の成長には、目を見はるものがありました。

言葉や習慣の違い人たちと過ごした彼らの体験は、今後市内の在住外国人との共生についても役立つと思います。

ダボ市派遣団团长 村瀬富美子さん



「友好の絆」は、
海を越えて



ダボ市でホームステイをしたことは私の人生を大きく変えました。中2の片言な英語をぶら下げて出発した私は、無知と無力を体いっぱい浴びて帰国をすることになりました。

自分の英語力では本当に伝えたいことは何も伝えられないのです。何より悔しかったことは、大変親切に、私のことを家族の一員として扱ってくれたホストファミリーに、感謝の気持ちを伝え切れなかったことです。

このもどかしさを胸に、私は日本での新たな生活を始めることになりました。外国語を話せるということ、もっとたくさんの人と話ができ、文化や考え



片桐麻衣さん
(山之上町出身)

ダボ市での経験が、私の進路を決めました

方が違う人々との交流を可能にして貴重なものが得られる、そういった魅力から自分の進路はもうこの時から揺るぎないものになりました。

たくさんの人に支えられ、特に両親は私の生き方を寛大に受け入れてくれ、はじめに勉強すらしなかった私でも信じて支えてくれました。

そして私がダボ市から帰ってきて決めた4年越しの夢、大阪外国語大学合格をかなえることができました。この大学は36カ国語の外国語を学べる大学で、私は自分と同じ姿勢を持つ同士とともに充実した生活を送っています。

今はインドネシア語と英語を専攻していますが、これからもっとたくさんの言語を学んで、日本人では分からないことを少しずつ理解していけたらと思います。



国際経験を積むことにより、美濃加茂市の国際化に寄与してほしい

美濃加茂国際交流協会
会長 板頭芳樹さん

今年の派遣で15周年を迎えるわけですが、この派遣事業は、ダボ市との交流の「中心的事業」として継続され、15年間トラブルもなく本当に良かったと思います。派遣される子どもたちも、国際経験を積むことにより、美濃加茂市の国際化と共生のまちづくりに寄与してくれればと思います。

また、一昨年寄贈した日本庭園や茶室は、ダボ市の人たちに大変喜ばれていると聞いています。この庭園で結婚式も数回行われたと聞いています。

一つ課題は、ダボ市からの美濃加茂市への訪問が少ないことですが、これは、渡航費用などの問題もあり残念ですね。

しかし、ダボ市にも交流協会の体制が整いつつあると聞いています。今後の活動が楽しみです。

- お知らせ -

姉妹都市提携 15 周年記念式典

と き 11月6日(土)

午後4時～

ところ シティホテル美濃加茂

姉妹都市提携 15 周年記念式典
に出席のため、ダボ市より市長
のアラン・スミスさんほか 20 人
ほどが、来市されます。

一行は、市内の家庭に数日間
ホームステイされ、市民の皆さん
と友好を深めるとともに、日本
文化に触れられる予定です。

※国際交流に興味のある人、または、入会を希望される人は、
美濃加茂国際協会事務局 (505-0041 太田町 2689・まちづくりセンター内) まで、ご連絡ください。
電話・FAX 24-7771 URL: <http://www.miea-jp.com/> E-Mail: office@miea-jp.com



ほっと エンジェル

生き抜く人 古藤雅代写真展

県立加茂高等学校で開催されたこの写真展は、「マルファン症候群」のため若くして他界した同校のOB古藤雅代さん（美濃加茂市出身）の足跡をたどり、後輩たちに生きることの意義について考えてもらおうと、古藤さんの同窓生が企画しました。

会場には、古藤さんの思い出の写真や本人が撮影した写真など約70点が展示されました。

9月1日（水）～2日（木）：県立加茂高等学校



おん祭

MINOKAMO 2004

夏の陣

8月21日（土）



あい愛バス利用者 10 万人突破

平成12年10月に運行開始した市のコミュニティバス「あい愛バス」の利用者が、10万人を突破しました。

10万人目の利用者は、山之上町の西田はるゑさん。西田さんは、「10万人目と聞いて驚きました。このバスを利用することができ、毎週総合福祉会館に来れます」と話してくれました。

9月7日（火）：総合福祉会館



MT夢クラブ21

スポーツ体験教室

MT夢クラブ21主催の「スポーツ体験教室」が行われ、小中学生34人が参加しました。

ライフジャケットを身に着けた子どもたちは、カヌーのこぎ方などの説明を受けた後、カヌーやボートに試乗。川の心地よい風を感じながら、夏の楽しい一日を過ごしました。

8月19日（木）：木曽川（八百津町）





食生活だより ⑩

市食生活改善推進員から

稲の穂も実り、あちらこちらで運動会の声も聞こえてくる今日このころですが、いかがお過ごしでしょうか。食欲の秋です。食べ過ぎには気を付けましょうね。

今回は、親子で作れるカラフルでかわいいデザートを紹介します。ス

キムミルクでカルシウムも取れますよ。

この時期、栄養価を考えることも大切ですが、できることから子どもにお手伝いをさせると、彩りや盛り付けに興味を持ち、食が進みますよ。

親子で作ろう フルーツ白玉



－作り方－

- ①なべに砂糖と水を入れ煮溶かし、5～6分弱火で煮詰めて冷ます。(シロップ)
- ②ボールに白玉粉を入れ、スキムミルクを水で溶かしたものを少しずつ加えて混ぜ、耳たぶぐらいの硬さに練る。
- ③②を2cm大の大きさに丸め、真ん中を少し押さえて白玉団子を作り、沸騰した湯に落とし浮いてきたら冷水にとって冷ます。
- ④果物は適当な大きさに切り、白玉団子とともに器に入れ、①をかける。

材料（4人分）

白玉粉・・・・・・・・・・80g
スキムミルク・・・・大さじ2
水・・・・・・・・・・90cc
パイナップル(缶詰)・・適宜
黄桃(缶詰)・・・・・・適宜
その他季節の果物・・・・適宜
(シロップ)
砂糖・・・・・・・・・・1/2カップ
水・・・・・・・・・・200cc

ワンポイント

アドバイス

ゆでて裏ごししたニンジン、ホウレンソウ、カボチャなどを大さじ1杯ぐらい白玉粉に加えて団子にすると、野菜も取れ、彩りもきれいです。

だてん

第66話

巧妙に情報提供を求める
不審電話が増えています

9月に「美濃加茂市の健康課(保健センター)」を名乗る男から、市内小学校の児童宅への不審電話が多かけられました。内容は、「児童の身長や体重などをコンピュータに入力中、クラスがバラバラになっってしまったので、クラスを教えてほしい」などというものでした。本来、健康課(保健センター)では個人的にそのようなデータの収集は行っていない。公の機関を名乗り情報提供を求める悪質な不審電話であり、とても腹立たしく思います。

日ごろから、各学校で不審電話に対する指導を行っていたため、ほとんど情報が漏れることはありませんでしたが、手口が巧妙になっているのも事実です。具体的には児童の名前、担任の名前を出す。偶然かもしれないませんが、校内の身体測定の日に合わせて電話をしてくる。また、だんだん口調がきつくなり、「家に行く」とか「ご主人が帰ったところにまたかける」など脅迫めいたものもありました。

八百津町では運送業者を装い、「〇年〇組の生徒への宅配物がある

ので電話番号を教えてほしい」という不審電話もありました。このような悪質で巧妙な手口が多くなりましたので、引き続き学校でも指導されることと思います。ご家庭でも話題にいただき、だれが電話に出ても適切な対応がとれるよう、次の点について具体的にお話いただけるとよいでしょう。

- ①電話などで知らない人から個人情報を知られた場合、「親に代わります」、「学校へ聞いてください」など断り方の具体例を示しましょう。
- ②不審電話があつた場合には、まず学校や警察など関係機関へ連絡をしましょう。
- ③自分が不審電話を受けたときは、被害者になりますが、他人の情報を流してしまえば加害者になってしまうということを確認しておきましょう。

この機会に家族みんなで個人情報の大切さを確認し、人権について考えていきたいものです。

(文責 吉岡)



ちょっとひとひら。
このページは皆さんからのご意見などを紹介しています。

いつから変わっちゃったのかなあ

前平市民プールに子どもたちと遊びに行ってきたのですが、以前と比べると残念です。

外国の人たちが多数来てみえたのですが、香水のにおいで気分は悪くなるし、マナーは守らないしで、二度と行きたくないと思いました。子どもたちも、「ほかのプールに行けばよかったね」と言っていました。

いつから変わっちゃったのかなあ……。私が子どものころは、一日中遊んでもまだ行きたいと思ったのに。(S)

互いに認め合つことが大切なのでは

前平市民プールに、子どもを連れて初めて出かけました。利用料も安く、敷地も広くて、滑り台もあり、子どもたちは大喜びでした。

でも、近所の人たちは、「前平は外人ばかりだから嫌」と口をそろえて言います。どうして日本人は、こんな事を言うのか残念でたまりません。人種差別

といつのか、違う者は排除しようとする気持ちというのか…。
閉鎖的な考えに私は賛成ができません。(A)

他人に優つてほしいを育てよう

ある日子どもを連れて〇〇へ買い物に行った時、2歳の子どもが2階の積み木で遊びたいと言ったので連れて行くと、数人の同世代の子と、小学校低学年ぐらいのきょうだいがいました。

きょうだいは積み木を全部使って遊び、貸してくれようとせず、うちの子が近寄ると、威嚇したり、わざと積み木を投げつけてきました。小さい子ども優先の遊び場にどうして小学生の子がそんなに威張って遊んでいるのかと、すごく腹立たいしい思いをした一日でした。

そんな経験をし、わが子には他人に優しく接することのできる子に育ってほしいとつくづく思いました。(F)

被災されました皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

台風16号・18号相次いで襲来!

8月30日(月)の深夜から襲った台風16号、9月7日(火)の夕方から襲った台風18号により、市内では暴風が吹き荒れ、農作物を中心に大きな被害が出ました。



▲台風16号の暴風で倒壊したビニールハウス

台風16号による被害状況

被害区分	被害額(千円)
農業施設	297
農作物	30,956
道路	840
下水道	450

台風18号による被害状況

被害区分	被害額(千円)
農作物	4,400

※被害状況は9月14日現在

タウンミーティング

TOWN MEETING

～FROM 0歳プラン～



太田小学校

進んで拳手、発言ができるように、全校のみんなで頑張っていることや、おん祭MINOKAMOの「祭り名人」と祭りの体験をした「大いちょうタイム」について発表しました。

8月17日、みのかも文化の森で「地域で育つ子どもたち」をテーマに市長、教育長と語る会「タウンミーティング」が開かれました。
今回は、各小学校の代表が、地域の人たちとのかかわりの中で進める「FROM 0歳プラン」の実践活動を市長、教育長に報告しました。



古井小学校

学年が違う児童や地域の人たちと一緒に「山登り」、「もちつき」などいろいろな活動に挑戦する「こびの子チャレンジクラブ」について発表しました。



山之上小学校

ドッジボールやパソコン学習など、遊びや学習を通して全校児童が親しみ触れ合う「なかよし活動」について発表しました。



加茂野小学校

獅子（しし）舞や笛、太鼓を鷹之巣子供獅子芝居保存会の人たちから受け継ぎ、春の祭りで奉納する子供獅子芝居の一部を披露しました。



蜂屋小学校

伊瀬の祭り保存会の指導を受けて、笛や太鼓を練習する様子について発表。みんなの前で祭ばやしを披露しました。



伊深小学校

遊びや歴史を学びながら地域の人たちと触れ合う「キラキラなかよしオリエンタリング」について発表。地域の人に聞いてもらった朗読を披露しました。



三和小学校

ホタルの飛翔観察や幼虫の飼育など、地域の人たちと一緒に取り組んでいる「ホタル活動」のほかに、ホタルの保護を呼びかけるホタルコンサートについて発表しました。



下米田小学校

地域の人たちと一緒に、スポーツやクッキングなどが楽しめる活動の場「よなだっこ広場」について発表しました。



山手小学校

地域のボランティアの皆さんに琴や料理などを教えてもらい、児童との触れ合いの中で進めているクラブ活動について発表。琴の実演をしました。



川合良樹市長

**地域の人たちと一緒に
なって生きていく力を**
日本の心、文化が受け継がれていることをうれしく思います。今後、地域の人たち、年々下の子供達、皆さんと一緒に生きていく力を身につけてください。

日本の伝統文化が引き継がれていることや、皆さんが地域の人たちとのつながりの中で育っていることをうれしく思います。これからも皆さんで地域の文化を高めてください。

**皆さんで地域の文化を
高めてください**



渡辺俊幸教育長



Information Board

情報かわら版



霧ヶ峰・車山をハイキング 市民ハイキング大会

美濃加茂山岳会 26・0201

- ◇とき 10月24日(日)
午前5時20分可茂総合庁舎裏
駐車場に集合(小雨決行)
- ◇コース 霧ヶ峰〜車山〜八島湿原
- ◇定員 55人
※小学生は保護者同伴
- ◇参加料 3,800円
※小学生は2,800円
- ◇持ち物 昼食・水筒・雨具・
帽子・ハイキングに適した服
装
- ◇申込み 10月13日(水)午後6
時から7時までにプラザちゅ
うたいへ

里山で遊ぼう どんぐりまつり

農務課

内線332



里山の自
然を利用し
た工作やパ
ンづくりな
ど、いろん
なことをし
て楽しいま
す。

◇とき 10月24日(日)
午前10時〜

◇ところ みのかも健康の森

◇内容

- ①つる細工
- ②竹細工
- ③竹パンづくり
- ④五平餅づくり
- ⑤里山ウォッチングクイズ
- ◇参加料 無料
- ③と④のみ100円。

※申し込みは不要です

市外転出者の参加も歓迎 2005年みのかも成人式

青少年課(中央公民館)

25・4141

◇とき

平成17年1月10日(祝)
午前9時〜

◇ところ 文化会館

◇内容 式典・アトラクショ
ン・記念撮影など

◇対象 市内在住で、昭和59

年4月2日から昭和60年4月
1日までに生まれた人

※市内に住民登録がある人に
は、案内状を送付します

※市外に転出した人で、当市の
成人式に参加を希望する人
は、11月12日(金)までに青少
年課へ連絡してください



きらり美濃加茂人 まち 自然

50th Anniversary

市制50周年記念

水谷八重子・坪内逍遙を読む

第9回坪内逍遙
大賞受賞者

坪内逍遙大賞(第9回)受賞者の水谷八重子さんによる公演「水
谷八重子・坪内逍遙を読む」を行います。

- ◇とき 11月6日(土)
午後1時30分〜3時
- ◇ところ 文化会館
- ◇内容 トークを交えながら坪内逍遙の作品か
ら名場面の数々を朗読します
- ◇定員 800人(先着順)
- ◇入場料 無料
※入場整理券が必要です
- ◇申込み 直接または電話で申込窓口へ
※入場整理券は、申込窓口(市民まちづくり推進
室、みのかも文化の森、文化会館、中央公民館、
各連絡所)で配布します



市民まちづくり推進室 内線363

- ◆市役所 25・2111
8:30〜17:00
- ◆中央公民館 25・4141
8:30〜21:30
- ※日・祝日は17:00まで
- ◆保健センター 25・4145
8:30〜17:00
- ◆中央図書館 25・7316
10:00〜18:00
- ※土・日・祝日は17:00まで
- ◆東図書館 26・3001
10:00〜18:00
- ※土・日・祝日は17:00まで
- ◆総合福祉会館 28・6111
9:00〜16:30
- ◆プラザちゅうたい
26・3241
8:30〜21:30
- ※日・祝日は17:00まで
- ◆文化会館 25・1108
9:00〜22:00
- ◆みのかも文化の森
28・1110
9:00〜22:00

環境

リサイクルにご協力を！
資源回収

西中学校 25・2263

◎西中学校PTA同校下
◇とき 10月16日(土)

午前8時～(小雨決行)

※雨天の場合は10月17日(日)午前8時から行います

◇回収品目 新聞紙・雑誌・チラシ・ダンボール・牛乳パック・アルミ缶・古着

東中学校 25・3885

◎東中学校PTA同校下

◇とき 10月16日(土)

午前9時～(小雨決行)

※雨天の場合は10月17日(日)午前9時から行います

◇回収品目 新聞紙・雑誌・チラシ・ダンボール・牛乳パック・アルミ缶

ご協力願います
廃食用油回収

環境課 内線307

◇とき 10月17日(日)

午前8時～10時

◇ところ 各連絡所

※太田地区は10月3日(日)のリサイクルステーションをご利用ください



目指せ優勝

市民バレーボール大会

プラザちゅうたい

26・3241

◇とき 11月7日(日)

午前9時～

◇ところ プラザちゅうたいほか

◇競技 9人制で実施

◇部門 一般男子の部・家庭婦人の部

※参加チーム数によりリンク制を採用します

◇チーム編成 原則として自治会単位

※編成が困難な場合、同一地区内の自治会と合同で編成してもかまいません

◇申込み 10月21日(木)午後5時までにプラザちゅうたいまたは各連絡所へ

※代表者会議を10月29日(金)午後7時からプラザちゅうたいで開催

健康

仲間づくりに

マタニティ・クラス

健康課 25・4145

◇とき

1、3回目 午後1時30分～4時ごろ

2、4回目 午前9時30分～正午ごろ

○1回目 10月14日(木)

妊娠中期の過ごし方・お母さん、赤ちゃんの歯の話など・妊婦体操

○2回目 10月28日(木)

妊娠中の食事についての話・マタニティクッキング

○3回目 11月11日(木)

妊娠後期の過ごし方・お産おっぱいの話・お口のチェック

○4回目 11月30日(火)

子育て中のお母さん、赤ちゃんとの交流・子育てサービスについて

◇定員 20人(先着順)

◇申込み 直接または電話で健康課まで

美しい水辺をあなたの手からこどもたちへ

川と海のクリーン大作戦

参加者大募集！

豊かな「川」「海」の恵みが絶えることのないよう美しい水辺を取り戻すために川と海のクリーン大作戦(一斉清掃)を行います。多くの皆さんの参加をお願いします。また、今年は大勢の子どもたちも参加する予定です。

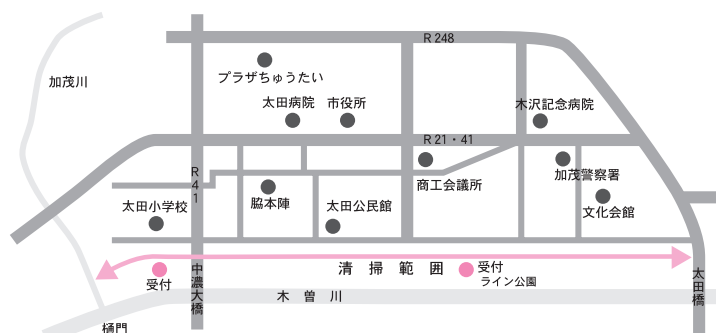
◇とき 10月24日(日) 午前8時～1、2時間程度(小雨決行)

◇清掃場所 木曽川緑地ライン公園および中濃大橋下流

◇受付 ライン公園と中濃大橋下流でゴミ袋を配布します

※当日は動きやすい作業着と運動靴、軍手を持参してご参加ください

案内図



維持管理課 内線413

参加しませんが

健康教室

健康課 内線387

前立腺の病気について、正しい知識を学び予防をしていただくための健康教室です。

◇とき 10月28日(木)
午後2時～3時30分

◇ところ 総合福祉会館

◇内容

・講演 「前立腺の病気と予防」
木沢記念病院 泌尿器科部長
山本直樹さん

◇参加料 無料

※申し込みは不要です

参加者募集

食の安全セミナー

健康課 内線388

「食の安全」について考えてみませんか。

◇日程

・11月11日(木)
午後 基礎講座

みのかも文化の森

・11月25日(木)

午前 農場視察

イチゴ生産農家(富加町)

販売所視察

日本昭和村

午後 食品工場視察

大阪屋製菓

※両日参加できる人に限ります

◇対象

中濃地域在住の人など

◇定員 30人(先着順)

※2人以上での申し込みも可能です

◇参加料 無料

◇申込み (25日の昼食を除く)
電話で中濃地域保

健所生活衛生課(電話25・3111)へ

健康で長生きするために

転倒・骨折予防教室

福祉課 内線311

「寝たきり知らずで健康長寿」を目指し、転倒・骨折予防教室に参加しましょう。

◇とき 10月19日(火)
午後1時30分～

◇ところ 加茂野連絡所

◇指導 理学療法士
榎林 優さん

◇対象

市内在住で65歳以上の人
※申し込みは不要です

10月から開始します

胆道閉鎖症検査

10月から生後1カ月の乳児を対象に胆道閉鎖症(胆道がつまって胆汁を腸に出せなくなる病気)の検査を開始します。

対象者には、母子健康手帳交付時に検査シートを配布しますが、すでに手帳が交付された人でも、妊婦や1カ月健診前の乳児をお持ちの人は検査の対象になります。検査を希望する人は受け付け日時を確認の上、直接健康課へ申し込んでください。

◇受付 11月までの毎週月曜日
(母子健康手帳の交付日)
午前9時20分～9時30分

◇ところ 保健センター

◇検査内容 保護者が検査シートを使って乳児の便の色を調べる検査

◇持ち物 母子健康手帳

◇検査料 無料

※郵送料(50円)が必要です

※詳しくは検査セット配布時に説明します

健康課 内線389

検診内容が変更されます

乳・子宮がん検診 追加申し込み

厚生労働省によるがん検診改正指針に基づき、来年度からの乳・子宮がん検診の内容を下表のように改正します。

検診間隔の変更(予定)に伴い、16年度分の追加申し込みを受け付けます。

今年2月に実施した家族基礎調査で申し込みいただいた人には、10月中旬以降に順次検診票を郵送しますが、そのほか対象者で検診を希望する人は、健康課へ電話で申し込みください。

		平成16年度実施内容	平成17年度実施内容(予定)
乳がん検診	対象者	30歳以上女性 昭和49年4月1日以前生れ	平成17年4月1日現在で40歳以上の偶数年齢の女性
	検診間隔	毎年	2年に一度
子宮がん検診	対象者	30歳以上女性 昭和49年4月1日以前生れ	平成17年4月1日現在で20歳以上の偶数年齢の女性
	検診間隔	毎年	2年に一度

健康課 内線387

福祉

中濃地方里親会

里親を求める活動

児童課

内線313

子どもたちに温かい健全な家庭環境を提供する里親制度を皆さんに理解していただくため、「里親を求める活動」を開催します。

◇とき 11月14日(日)

午前10時～午後3時

◇ところ 関市文化会館

◇内容 里親経験者の話など

◇申込み 11月5日(金)までに

電話で中濃子ども相談セン

ター(電話25・3111)へ

受講者募集

視覚障がい者移動

介護従事者養成研修

社会福祉協議会 28・6111

視覚障がい者の外出介助に必要な知識や技術を身に付け、ガイドヘルパーとして活動しませんか。

◇とき

・11月1日(月)

午前9時30分～午後3時

・11月2日(火)

午前10時～午後5時

・11月9日(火)

午前9時～午後5時

・11月10日(水)

午前9時～午後4時45分

◇ところ 総合福祉会館

◇対象 市内在住の人

◇内容 講義12時間
実習12時間

◇定員 20人

◇受講料 10,000円
(テキスト代含む)

◇申込み 10月15日(金)までに

受講申込書に必要事項を記入の上、直接社会福祉協議会(総合福祉会館)へ

※申し込み多数の場合は抽選となります

※募集要項、受講申込書は社会福祉協議会にあります

お知らせ

お知らせ

土地を活かして創る
明るい未来

土地月間

総合政策課

内線247

国土交通省は土地についての

理解と関心を深めるため、10月

を「土地月間」、10月1日を「土

地の日」に制定しています。

この機会に、土地の有効利用

について考えてみましょう。

また、美濃加茂市の場合、

5,000㎡以上の土地の売買

などがあつたときには、2週

間以内に届け出をすることが

法律で定められています。詳

しくは、総合政策課までお問

い合わせください。

岐阜県社会保険労務士会 無料労働相談

岐阜県社会保険労務士会

058・272・2470

◇とき 10月5日(火)

午前10時～午後3時

◇ところ 中央公民館

◇対象 労働問題、社会保険

などでお悩みの人

※詳細は岐阜県社会保険労務士

会まで

おわび

9月1日号特集の11ページ下段に掲載した「健康・福祉すやかフェスティバル」の日程が「10月23日(月)」となっていました。正しくは「10月23日(土)」でした。おわびして訂正します。



市制50周年協賛

美濃加茂中学高等学校教育講演会

市教育委員会共催

北陣和春さん講演会

◇とき 10月23日(土) 午前10時～

◇ところ プラザちゅうたい

◇テーマ 「継続は力なり」

◇講師 元関脇 麒麟児 北陣和春さん

◇定員 600人

◇入場料 無料

※申し込みは不要です

プロフィール 昭和28年3月9日千葉県柏市生まれ。昭和42年5月二所ノ関部屋に入門し、同5月場所に初土俵を踏む。昭和63年9月場所に引退するまでに3賞を11回獲得。現在は、勝負審判として土俵下より力士を見守っている。



美濃加茂中学高等学校 26・7181

あなたの声を大切にします

10月18日(月)から24日(日)までは “行政相談週間”です。

「国道」「公共交通機関」「郵便」など、国の施設や特殊法人などの仕事について、苦情や要望をお持ちになったことはありませんか。国では、その解決や実現を促進する「行政相談」を行っています。

相談は無料で、秘密は厳守されます。電話や手紙などによる相談も受け付けています。

■定期相談

- ◇と き 毎月第4金曜日 午前9時～11時30分
- ◇ところ 市役所西館5階 第5会議室
- ◇行政相談委員 渡辺春芳さん、津田晴美さん

■特設相談

健康福祉すこやかフェスティバルで特設相談を開きます。

- ◇と き 10月23日(土) 午前9時～午後4時
24日(日) 午前9時～午後3時30分
- ◇ところ 総合福祉会館

いつでも行政相談に応じています

○総務省岐阜行政評価事務所

電話 0570-090110 F A X 058-248-6755
URL <http://www.soumu.go.jp/> Eメール 110gifu@soumu.go.jp

行財政課 内線 274

生の演奏を 身近で楽しもう

ドリームコンサート

やさしいフルートの音色をお楽しみください。

- ◇と き 10月8日(金)
午後7時～
- ◇ところ 文化会館
- ◇出演 杉浦 隆さん
(フルート)
田中ゆきえさん
(ピアノ)
- ◇入場料 無 料

文化会館 25・1108

資源回収をしています

エコハウス

- ◇と き 毎週水曜日 午前9時～正午
- ◇ところ 加茂川町3丁目旧農機センター跡地
- ◇回収品目 (家庭から排出されたものに限りです)
 - ①新聞 ②チラシ
 - ③雑誌 ④ダンボール
 - ⑤紙容器 ⑥紙パック
 - ⑦アルミ缶 ⑧ペットボトル
 - ⑨飲食用トレイ ⑩発泡スチロール
 - ⑪国産ビール瓶 ⑫清酒一升瓶
 - ⑬使用済み食用油
 - ⑭蛍光灯
 - ⑮使用済み乾電池

環境課 内線 303

ごみの減量化を推進

マイ・バッグ

10月は

ごみの減量化を推進するために岐阜県下全域で「マイ・バッグ・キャンペーン」を実施します。

◇消費者の皆さま

- ・買い物には、買い物袋を持参し、レジ袋を辞退しましょう
- ・不要な包装を辞退し、商品の簡易包装を求めましょう
- ・商品を購入するときは、リサイクル製品、省エネルギー製品など環境配慮型商品を選びましょう

◇販売店の皆さま

- ・レジでの声かけなどをして、買い物袋の持参を働きかけましょう
- ・商品の簡易包装に努めましょう
- ・リサイクル製品・省エネルギー製品コーナーなどを設けて、積極的に環境配慮型商品の販売に努めましょう
- ・店内放送・チラシなどにより、消費者の皆さんに買い物袋の持参を呼びかけましょう

環境課 内線 306

可茂広域PR・物産展

「Come on! Come on! 可茂ん!!」

可茂地区11市町村によるPR物産展を開催します。各市町村の特産品が当たるお楽しみ抽選会もあります。

- ◇と き 10月24日(日) 午前9時30分～午後4時(雨天決行)
- ◇ところ 花フェスタ記念公園(可児市)

※当日は、花フェスタぎふ2005プレイベント「可児市民イベント2004」・「秋の公園まつり」が開催中です

※入場には、花フェスタ記念公園の入園券が必要です。当日は右の入園割引券を花フェスタ記念公園窓口を持参してください

商工観光課 内線 263

花フェスタ記念公園入園割引券

可茂広域PR物産展

大 人	800円のところ	500 円
高 校 生	500円のところ	300 円
小・中学生	300円のところ	200 円

平成16年10月24日(日)のみ有効

※幼児は無料。本券で5人まで入園できます

おん祭 中山道まつり

MINOKAMO 2004

中山道太田宿を舞台に、あざやかな衣装を身にまとった5人のお姫様を中心とした時代行列が、中山道太田宿をゆっくりと進みます。見る人を歴史の世界へといざなう華やかなお祭りです。

■ イベント・プログラム

○ 脇本陣前メイン会場

- 10:00 オープニング・太田小学校児童合唱・もち投げ
- 10:30 太田第2保育園 園児鼓隊
- 10:50 古井第2保育園 園児鼓隊
- 11:10 太田第1保育園 園児鼓隊
- 11:40 バンド演奏
- 13:15 キッズダンス
- 13:45 御神火太鼓・大蛇伝説
- 16:20 鳴子踊り（総踊り）



小町娘と一緒に記念撮影
脇本陣前会場
（先着200人）
14:00～16:00

○ 姫行列・火縄銃演舞

- 14:00 火縄銃演舞（神明）
- 14:30 「姫行列」神明出立
- 15:10 「姫行列」脇本陣前会場到着
- 15:40 火縄銃演舞（脇本陣前会場）
- 16:00 「姫行列」脇本陣前会場出立
- 16:30 「姫行列」下町会場到着・火縄銃演舞（下町）

10月
17日
(日)



姫行列

その他の催し (地図参照)

- バザー「楽市楽座」 10:00～17:00
- フリーマーケット 10:00～17:00
- 芋煮汁の無料配布(先着500人) 12:00～
- お休み処小松屋「茶屋・大正琴」 10:00～17:00
- 鳴子踊り in 太田宿 10:00～17:00

会場周辺地図 (当日の駐車場 P)



※地図の駐車場のほかに、可茂総合庁舎、文化会館の駐車場が利用できます。

おん祭美濃加茂実行委員会
商工観光課 内線 263
美濃加茂商工会議所 24・0123

ひとりで悩まないで

相談

してネ！

※相談は、会場が休館日の場合はお休みです

□行政相談

と き：22 日（金）
午前 9 時～11 時 30 分
ところ：市役所西館 5 階
第 5 会議室（内線 457）
[相談委員：渡辺春芳さん
津田晴美さん]
問い合わせ：行財政課 内線 274

□生活安全相談

と き：毎週火曜日
午前 10 時～午後 2 時
ところ：中央公民館 503
問い合わせ：防災安全課 内線 275

□弁護士による無料法律相談

と き：6 日（水）・13 日（水）・27 日（水）
午後 1 時～4 時
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111
※定員 10 人（先着順）。当日の午前
8 時 30 分から電話で受け付けます

□法務局による出張人権相談

（人権・登記・相続）
と き：20 日（水）
午後 1 時～4 時
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□結婚相談

と き：毎週土曜日・午前 9 時～正午
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□健康相談

と き：毎週水曜日
午前 9 時 30 分～11 時
ところ：保健センター
問い合わせ：健康課 25-4145

□発育測定

と き：6 日（水）
午前 10 時 30 分～11 時 30 分
ところ：サンサンルーム（総合福祉会館）
問い合わせ：子育てサロン 27-6555

□教育相談

と き：毎 日
午前 9 時～午後 4 時
ところ：みのかも文化の森 2 階
問い合わせ：教育センター 25-3999

□老人介護の相談

と き：年中無休・24 時間
ところ：
すこやか在宅介護支援センター
（総合福祉会館内 28-1101）
みのかもし在宅介護支援センター
（ナーシングビル内 27-2500）

□すこやかコール美濃加茂

（福祉相談電話） 28-1100
と き：土・日曜日・祝日を除く毎日
午前 8 時 30 分～午後 5 時

□家庭児童相談・母子寡婦福祉相談

と き：毎週月・火・木・金曜日
午前 8 時 30 分～午後 4 時
ところ：中央公民館 1 階家庭児童相談室
問い合わせ：家庭児童相談室 25-1110

□高齢者職業相談

と き：毎週月・水・金曜日
午前 9 時～午後 4 時
ところ：中央公民館 5 階職業相談室
問い合わせ：職業相談室 内線 405

□母子健康手帳交付

と き：毎週月曜日
受付：午前 10 時～10 時 15 分
ところ：保健センター
問い合わせ：健康課 25-4145

□こころの相談室

と き：25 日（月）・午後 1 時 30 分～
ところ：総合福祉会館
問い合わせ：健康課 25-4145
※電話で、事前の予約が必要です

□人権擁護委員による特設人権相談

と き：12 日（火）・午後 1 時～4 時
ところ：中央公民館
問い合わせ：市民課 内線 225

市民相談の受付

市民相談室（内線 408）

◇**と き** 午前 8 時 30 分～午後 4 時
◇**ところ** 市役所太田連絡所
※祝日・休日を除きます

税金など今月の納期

◇市県民税

（税務課収納税制係・内線 511・512）

3 期分

◇国民健康保険料

（市民課国民健康保険係・内線 221・228）

7 期分

◇介護保険料

（福祉課介護保険係・内線 317・319）

7 期分

納期は **11 月 1 日（月）** です。

※納付には、便利な口座振替をご利用ください

休日の水道当番店

2	土	（株）今井水道工務店	25-2644
3	日	（株）アンドー	26-0787
9	土	桂川電気産業（株）	26-3225
10	日	（有）兼松管工	26-6718
11	祝	納土ポンプ（株）	26-2438
16	土	（有）安田管工	26-5610
17	日	（有）アテインムライ 美濃加茂（営）	54-3831
23	土	塚原設備 美濃加茂（営）	26-7621
24	日	（株）和 泉	28-5411
30	土	（株）東濃設備 美濃加茂（営）	28-1261
31	日	木下設備工業	26-9415

加茂休日急患診療所（内科・小児科）

電話：0574-26-7145

◇受付日 日曜日・11 日（祝）

午前 9 時～正午・午後 1 時～4 時

休日歯科診療

診療時間：午前 9 時～午後 3 時

3	日	かもの歯科医院	28 - 2341
10	日	ふくた歯科クリニック	24 - 0606
11	祝	松村歯科医院	26 - 2221
17	日	みやもと歯科医院	24 - 7070
24	日	ヒ口歯科医院	25 - 2097
31	日	太田橋歯科クリニック	25 - 8488

各施設の休館日

市 役 所	土・日曜日・11 日（祝）
中 央 公 民 館	3 日（日）・17 日（日）
中 央 図 書 館	毎週月曜日・17 日（日）・27 日（水）
東 図 書 館	毎週金曜日・17 日（日）・27 日（水）
総合福祉会館	毎週日曜日・11 日（祝）・22 日（金）
プラザちゅうたい	毎週月曜日
文 化 会 館	毎週月曜日（11 日は開館）・12 日（火）・17 日（日）
みのかも文化の森	毎週月曜日（11 日は開館）・12 日（火）・26 日（火）

- 1・金
2・土 吉田正コンサート (13:30～、文化会館)
子ども放送局 (10:30～、中央公民館)
-
- 3・日 リサイクルステーション (9:00～、旧日本ラインシュロス駐車場)
-
- 4・月
5・火 四季を食べる講座「豆料理」 (10:00～、文化の森)
体育指導委員定例会 (19:30～、プラザちゅうたい)
-
- 6・水
7・木
8・金 ドリームコンサート「杉浦隆(フルト) & 田中ゆきえ(ピアノ)」(19:00～、文化会館)
-
- 9・土 チャレランみのかも (13:00～、健康の森)
自然観察会「キノコ観察」 (13:30～、文化の森)
ミュージアムシアター「トントンゴゴゴ 図工の時間」 (①13:30～・②18:30～、文化の森)
-
- 10・日 アートな1日講座「陶芸(絵付け)」 (13:00～、文化の森)
-
- 11・祝 体育の日
-
- 12・火
13・水
14・木
15・金 グラウンド調整会 (テニスコート17:00～・グラウンド18:00～、プラザちゅうたい)
-
- 16・土 森の朗読会 (14:00～ 文化の森)
-
- 17・日 廃食油回収 (8:00～、太田を除く各連絡所)
おん祭MINOKAMO 2004 秋の陣～中山道まつり～ (10:00～、中山道太田宿)
-
- 18・月
19・火 博学連携フォーラム (14:00～、文化の森)
-
- 20・水 博学連携フォーラム (9:00～、文化の森)
-
- 21・木
22・金 新・美空ひばり物語 (18:30～、文化会館)
-
- 23・土 第四土曜映画会 (10:00～、中央公民館)
自然観察会「秋の植物観察会」 (13:30～、文化の森)
-
- 24・日 川と海のクリーン大作戦 (8:00～、木曽川緑地ライン公園および中濃大橋下流)
ウォークみのかも「健康フェスティバルコース」 (9:00 山手小学校集合)
どんぐりまつり (10:00～、健康の森)
ミュージアムフォーラム「木の力、人の技」 (14:00～、文化の森)
第6回美濃加茂市文芸祭表彰式 (14:00～、文化会館)
-
- 25・月
26・火 学校開放調整会 (19:00～、プラザちゅうたい)
-
- 27・水
28・木
29・金
30・土 まゆの家まつり (～31日、10:00～、文化の森)
下水道展・らぶらぶまーけっと (～31日、あじさいエコパーク)
-
- 31・日 環境フェア (9:00～、文化の森)
フリーマーケット (10:00～、文化の森)



四季彩

こよみ

10月

ほっと
ひといき

懐かしいあのころ

我が家の裏に、単身用の3階建て集合住宅ができました。思えば、我が家の子どもの小さいころ、そこは栗林でした。その木陰を利用して子どもと夏休みの工作を作ったことが懐かしいです。夜、窓を開けると涼しい風が部屋にいつも入ってきてました。今は…。(坂)

季節と遊びと思い出

私が小学生のころは、田んぼや水路が遊び場でした。ザリガニやドジョウ、フナなど水辺の生き物を探して近所の用水路を何キロもさかのぼることがありました。田んぼで捕まえたヤゴが知らない間にトンボになり、家の中を飛び回ることもありました。(タガメが一番好きでした)子どものころのそんな思い出があるためか、生物が徐々に姿を見せなくなるこの時期は、とてもさみしい気分になります。とはいえず、抜けるような青空と、真っ赤な夕焼けはこの時期が一番ですが…。(日)

体脂肪を減らすいい方法

先日、健康をテーマにした講演会を取材する機会がありました。その中で、体脂肪を減らすには、その場で足踏みをする、その場歩きが大変有効であるとのこと。しかも、暑い部屋で汗をかいてやる必要はなく、空調の効いたところでやればいいとのことでした。

体脂肪が気になる私としては、本当にいいことを教えてもらいました。ただ、心の弱い私。続けて行うことができるかが問題です…。(川)

目次

特集

「友好^{きずな}の絆」は、海を越えて・・・・・・ 2
 ほっとアングル・・・・・・ 10
 食生活だより / だんらん・・・・・・ 12
 ちょっとひとこと。・・・・・・ 13
 タウンミーティング・・・・・・ 14
 情報かわら版・・・・・・ 16
 相談 / 休日水道当番など・・・・・・ 22
 こよみなど・・・・・・ 23



辻の風景
七

下廿屋の弘法堂（三和町）

下廿屋の観音洞円空窟のふもとに一軒の弘法堂があります。この弘法堂をお世話している人が次のように話してくれました。
 「春と秋のお彼岸の時期には、この弘法堂に地域の人たちが集まり読経をします。昔はご飯やおかず、かい餅をお供えし、家々に配っていました。子どものころ、そのお供え物を楽しみに、近所の友達と連れだってお堂へ行ったものです。私は弘法堂と同じ年に生まれ、一緒に育ってきましたが、このお堂は、今も昔も地域の中心として、また、ここをお世話する人たちの寄り合いの場として親しまれています」。

ヒューマン倶楽部 79



「時代行列」笑顔で頑張りますのでぜひ見に来てください。お待ちしております。

10月17日（日）に開催される「おん祭 MINOKAMO2004 秋の陣～中山道まつり～」のメインは「時代行列」。武士や姫にふんした一行が、中山道を東から西へ練り歩きます。そのお姫様役に、次の人たちが選ばれました。

酒向 舞さん （表紙写真上段左）
 岩井沙矢香さん （ 同 上段右）
 西田純子さん （ 同 下段左）
 水野英美さん （ 同 下段中）
 日比野月菜さん （ 同 下段右）

5人のお姫様たちは「当日は、しっかりと役目を果たしたい」「笑顔を忘れずに頑張ります」と抱負を語っていました。

※「おん祭 MINOKAMO2004 秋の陣～中山道まつり～」のイベントプログラムは、21 ページをご覧ください

人口と世帯数（平成 16 年 9 月 1 日現在）

	人口・世帯	昨年同月比	先 月 比
男 性	25,960	+	361 + 94
女 性	26,313	+	282 + 59
総 数	52,273	+	643 + 153
世帯数	18,331	+	499 + 122

■編集・発行 美濃加茂市企画部市民まちづくり推進室広報コミュニティ係
 〒505-8606 美濃加茂市太田町 3431-1
 TEL:0574-25-2111 FAX:0574-28-1290
 URL:<http://www.city.minokamo.gifu.jp>
 E-Mail:kouhou@city.minokamo.lg.jp

R100 古紙配合率 100%・白
 色度 85% の再生紙
 を使用しています